

経営健全化方針に基づく取組状況（令和5年度）

1 法人名

一般社団法人宮崎県林業公社

2 経営健全化方針を策定した理由

平成29年度末において、債務超過額が8,983,187千円発生したため、策定したものの、その後、公社では「林業公社第4期経営計画（改訂計画）（計画期間：令和5～9年度）」を策定したことから、「令和5年度の公営企業等関係主要施策に関する留意事項について（令和5年1月23日付け総務省事務連絡）」に基づき、本方針においても、当該経営計画に準じた方針とするために令和5年度に改訂している。

※作成主体：宮崎県、延岡市、日向市、西都市、西米良村、木城町、門川町、諸塚村、椎葉村、美郷町、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町

3 財政的リスクの状況

（単位：千円）

	令和4年度決算	令和5年度決算
債務超過額	11,843,241	12,619,072

※ 本方針においては、「社営林の簿価である森林勘定と、現状の木材価格下における販売価格に大きな乖離があるため、伐採収入でこれまで保育等にかけてきた費用を賄うことができないという現状において、「第三セクター等の経営健全化方針の策定について（平成30年2月20日付け総財公第26号）」及び「令和5年度の公営企業等関係主要施策に関する留意事項について（令和5年1月23日付け総務省事務連絡）」で求められる今後数年のうちに財政的なリスク（債務超過）の解消は困難であるので、公社の第4期経営計画（改訂計画）の期間中においては、これまでに公社が県及び社員市町村等より借入れを行ってきた資金の償還の着実な履行と、当計画で目標としている年度末資金残高の確保を求め、可能な限り債務超過額の拡大を抑制する」こととしており、債務超過額に係る目標値は設定していない。

4 主な取組状況（令和6年3月31日現在）

（1）林業公社自らによる経営健全化のための具体的な対応

- 令和5年7月、11月、令和6年2月、3月に社営林の立木の公売等を実施し、合計303haを売払い、540,984千円の主伐収入を得た。
- 得られた収益で繰上償還を20,000千円行うとともに、年度末資金残高は目標を上回る359,461千円を確保した。

(2) 地方公共団体による財政的なリスクの対処のための対応

- ・ 毎月、県と林業公社による「経営改善実行管理会議」を実施し、「第4期経営計画（改訂計画）」による経営改善計画の進捗管理や経営改善に向けた助言等を行った。
- ・ 令和6年2月に、社員市町村は令和5年度の経営状況等について林業公社と意見交換を行い、経営改善に向けた助言等を行った。

○ 第4期経営計画（改訂計画）における経営収支計画及び実績

（単位：千円）

区分		年度	R5		R6		R7		R8		R9		合計(R5~R9)	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
収入	伐採収入	主伐	373,733	540,984	373,733		373,733		373,733		373,733		1,868,665	
		間伐	128,098	21,124	128,098		128,098		128,098		128,098		640,490	
		計	501,831	562,108	501,831		501,831		501,831		501,831		2,509,155	
	補助金等		345,485	84,128	366,149		386,813		407,477		428,141		1,934,065	
	負担金収入		58,938	3,924	64,358		69,780		75,201		80,622		348,899	
	借入金	県	687,580	687,580	727,584		767,787		865,263		980,062		4,028,276	
		政策金融公庫	182,000	182,000	111,000		105,000		94,000		71,000		563,000	
		計	869,580	869,580	838,584		872,787		959,263		1,051,062		4,591,276	
	収入合計		1,775,834	1,519,740	1,770,922		1,831,211		1,943,772		2,061,656		9,383,395	
	支出	直接事業費		413,926	87,923	438,236		462,547		486,858		511,168		2,312,735
分取交付金		128,770	191,639	128,770		128,770		128,770		128,770		643,850		
一般管理費等		72,044	86,340	72,170		72,277		72,373		72,451		361,315		
償還金		元金	1,130,163	1,115,231	1,105,444		1,145,641		1,237,553		1,334,785		5,953,586	
		利息	30,931	30,423	26,302		21,976		18,218		14,482		111,909	
		計	1,161,094	1,145,654	1,131,746		1,167,617		1,255,771		1,349,267		6,065,495	
支出合計		1,775,834	1,511,556	1,770,922		1,831,211		1,943,772		2,061,656		9,383,395		
差引収支		0	8,184	0		0		0		0		0		
年度未資金残高		334,703	359,461	334,703		334,703		334,703		334,703		-		

5 林業公社の財務状況

貸借対照表より

項 目	金額(千円)	
	R4年度	R5年度
資産総額	25,497,219	24,540,459
流動資産	409,276	482,102
固定資産	25,087,943	24,058,356
(うち森林勘定)	25,084,450	24,055,160
負債総額	37,340,460	37,159,530
(うち借入金)	33,166,119	32,920,468
(うち宮崎県)	28,732,534	29,009,937
(うち延岡市)	106,116	88,430
(うち日向市)	68,847	57,373
(うち西都市)	54,788	45,657
(うち西米良村)	39,512	32,926
(うち木城町)	13,423	11,186
(うち門川町)	16,634	13,861
(うち諸塚村)	31,947	26,623
(うち椎葉村)	36,449	30,374
(うち美郷町)	52,833	44,027
(うち高千穂町)	20,361	16,967
(うち日之影町)	28,663	23,886
(うち五ヶ瀬町)	22,427	18,689
正味財産	-11,843,241	-12,619,072

※ 森林勘定…造林にかかった経費の累計額であり、保育に要した費用から補助金等を差し引いた額。伐採収入が得られた時点で売上原価に振り替えられる。

正味財産増減計算書より

項 目	金額(千円)	
	R4年度	R5年度
経常収益	741,334	664,455
経常費用	692,413	735,695
当期経常増減額	48,921	-71,240
経常外収益	737	495
経常外費用	590,143	705,013
(うち森林勘定減損損失)	589,535	704,927
当期経常外増減額	-589,406	-704,518
法人税・住民税及び事業税	0	73
当期正味財産増減額	-540,485	-775,831

※ 木材価格が下落し、森林勘定と実際の売上額に大きな乖離があるため、林業公社会計基準等に基づき平成26年度決算から将来5箇年に向けて減損処理(森林勘定減損損失)を行っている。